

わらゴラスイッチ

in 皇子が丘公園

活動日時： A…11月6日（土）（お休み）

B…11月7日（日）

活動プログラム：

午前	集合・挨拶	おはようございます。素晴らしい秋空の元、今日はみんなで一つの作品を作るよ。力を合わせて、素敵な[わらゴラスイッチ]を完成させよう！！
	素材集め	装置を作る為に、沢山の素材が必要なので、使えそうなものを沢山拾い集めよう。拾いながら、使えそうな場面を思い浮かべ、イメージを膨らませていこう。
	昼食	公園内を散策したから、お腹が減ったね。少し早めの昼食タイムとしよう。午後からは制作に入るから、どんな物を作るか、今のうちに話し合ってね。
午後	設計図づくり	装置の作成に取り掛かるよ。みんなが持ってきた素材と拾い集めてきた素材を出して、どんな装置にしていこうかな？誰かに頼るのではなく、みんなで知恵や意見を出しあって図面に書いていこう。
	装置制作	図面に起こしたものを作っていくよ。何度も試作を繰り返して、一つ一つ完成させていくよ。同時に複数箇所作っていき、それらを繋ぎ合わせ、成功した時の喜びは格別だね。
	装置発表会	ついにみんなの前で装置を発表するよ。上手くいくかドキドキだね。失敗した時は、すぐに改良を加え、成功へ導こう。この時のみんなの動きは手早く、素敵なチームワークが伺えるね。
	振り返り・解散	結果としては、どちらも途中で止まってしまったけど、みんなの中には成功した時の光景を思い浮かべる事が出来たんじゃないかな？[みんなで一つのものをつくり上げる]楽しさを改めて感じることは出来たかな？来月の野外炊事でもみんなで作っていくから、今回の楽しさを思い出していこう！まったねえ～！！



<全体感想>

約一年ぶり!?となる工作の活動を行いました。今回は、「みんなで一つのものをつくり上げる」目的としたため、グループ内では、沢山の意見がぶつかり合っている様子が伺えました。これまでは、「個人のもの」が多かったため、周りの意見や行動を参考にはされませんが、影響はそれほどなく、自身の世界に集中して工作をされていました。しかし、今回はみんなで一つのものなので、意見を次々言われる方や、意見は少ないですがテキパキ進められる方、状況に付いていけず辺りを見渡している方など、様々な想いが集まった作品だったと思います。装置をつくる上で、『他者の気持ちを考えて、お互いの想いを引き出し合う』事を目的としました。初めは自分が作りたいからと勝手な意見を言ったり、押し付けたりされていましたが、言葉の修正を促していく事で、皆が気を使い、意見を引き出し、まとめようとされる様子が見られました。誰もが知っている装置だからこそ、各々がイメージをしやすい、一つのものを作っていく行程を体験出来たのでは？と感じました。（竹中 哲郎）